

こんにちは **日本共産党市議会議員**

かみ じょう しょう いち

**上 條 彰 一** です

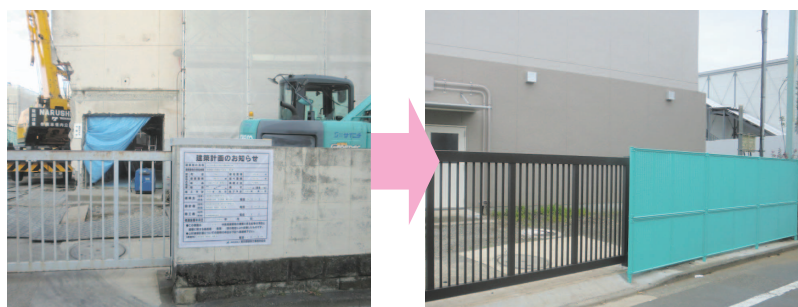


皆様のご支援ご協力に感謝致します。9月議会では、一般質問で学校給食問題などを質問し、決算の総括質問では、国保料値上げなど市民への負担増を厳しく追及しました。これからも暮らしを守るために全力で頑張ります。暮らしはもちろん、子育てや医療・介護など、お困りの方は、ご相談ください。

(携帯番号090-8463-0297まで)

## 子どもたちの教育環境の改善に全力！ ブロック塀の倒壊対策 早急な対応を求める

大阪北部地震で倒れたブロック塀で小学生が亡くなる事故が起きました。日本共産党は翌日の6月19日に緊急調査の申し入れを市に行い、さらに調査結果を受けて、再度の申し入れを7月9日行いました。市の緊急調査では23の小中学校と7つの市の施設で改修が必要との結果が明らかになりました。私は9月議会の一般質問で、市の施設の早急な改修と



第五小学校のブロック塀がフェンスに改修されました

### 栄町・高松町・曙町の学校の状況

改修工事の中ですでに完了	五小、二中
今年度中に対応予定	六中
2019年度に対応予定	八小、南砂小（一部は対応完了）

\*二小は劣化状況が軽微で経過観察に。

民間のブロック塀の改修に補助金をつくることを求めました。市長は「不特定多数の人が通行する部分に面するものは早急な対応を実施する。民間所有のものについても国や都、他市の動向をみて対応する」と答弁しました。公共施設については、不特定多数の人が通行する部分に面している塀は今年度中に、面していない塀も来年度中には改修すること、民間の塀の改修への補助も検討することになりました。



## 小中学校の床版の厚み不足が明らかに 早急な改修と業者名の公表を求める

五小の改修工事で、床版の厚みが11センチなければならないのに6.3センチしかないことが明らかになり、市は五小の改修工事を半年延長して行うとともに、同じ時期に建設された13の小中学校（二小、八小、二中を含む）の詳細調査を行いました。この結果が9月議会に報告され、全体の34.5%の954件で厚さ不足があり、改修には31億5千万円もかかることが明らかになりました。

文教委員会での私の質問に、大霜副市長は「鉄筋が入っているので崩落することはない」「（今後の対応は）大規模改修が終わっている3校（八小が含まれる）の改修を行い、他の学校（二小と二中が含まれる）については第三者（専門家）の意見も聞いて対応したい。公共施設の個別再編計画の中で建て替えという議論もある」と答えました。

業者名の公表では、市は「瑕疵担保責任（法的責任）は問えないので公表できない」との答弁でしたが、私は「法的責

任は問えなくとも、道義的責任や社会的責任は問えるのではないか」と要求しました。

さらに、今年度予定されているトイレ改修や特別教室のクーラー設置への影響が心配されていました。私の質問で、トイレ改修は予定通り7校で行われることやクーラー設置では二小と三小は予定通り行われますが、一中については来年度へ先送りとなることが明らかになりました。日本共産党は国や都の補助金なども活用し、計画を早める努力を求めています。

### 公社住宅の家賃引き下げの請願を採択

公社住宅の自治会の皆さんが提出された「家賃引き下げを求める請願」の紹介議員にならせていただきました。「請願」は全会一致で採択され、意見書を出す事ができました。

